

8月5日に造園技能検定3級の実技試験が行われました。これまで夏休み中も連日練習をしてきた成果を発揮する日です。

前日の雨のため土が重く、扱いにくいのを心配しておりましたが何とか実施することができました。



技能検定とは、国（厚生労働省）が職業能力開発促進法に基づき実施しているもので、働く人々の技能を一定の基準により検定し、それを国が証明する国家検定制度です。

環境デザイン科では、基礎的な技術の習得と技術を生かした今後の授業展開のために合格を目指して練習をしてきました。検定試験は学科試験と実技試験に分けられ、学科試験は、正誤法による問題。実技試験は実際に課題を作成する作業試験と樹木の枝を見て樹木名を判定する要素試験に分けられています。



つらい練習に耐え、  
頑張っただけ得られる

**達成感！！**

当日はオープンキャンパスも開催されていました。直向な姿を見てもらえたと思います。

ゆっくり休んで、2学期も頑張りましょう。  
**成長した姿が見られることを楽しみにしています。**

